

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究にかんする倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

また、対象となる患者さんで研究参加を拒否したいと思われた方も、以下の「問い合わせ先」までご連絡下さい。その際には、研究の対象とはしないように致します。

[研究課題名] 掌側アプローチによる PIP 関節表面置換型人工指関節置換術の成績

[研 究 機 関] 帯広厚生病院整形外科

[研究責任者] 本宮真（帯広厚生病院整形外科手外科センター長）

[研究の目的] 手指 PIP 関節に対する人工指関節置換術は、機種やセメント使用の有無、アプローチなど様々な方法があり、治療方法は確立しておりません。当科では、掌側アプローチを基本として表面置換型人工関節置換術を行っておりますが、過去の手術の成績を検討し、より良い手指機能を獲得できる治療計画を策定していきたいと考えております。

[研究の方法]

●対象となる患者さん：2014年4月から2020年3月までに当院整形外科にて、PIP関節症に対して掌側アプローチによる人工関節置換術を受けられた患者様。

●利用するカルテ情報

- ①年齢、性別、病歴情報
- ②X線評価
- ③手術の内容
- ④最終的な手指の状態に関する情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道帯広市西14条南10丁目1番地
JA北海道厚生連 帯広厚生病院
整形外科 担当医師 本宮真
電話 0155-65-0101